

新潟市旧齋藤家別邸 令和5年度 指定管理業務報告書

【全体】

新潟市が誇る文化財を次世代へ確実に継承するため、指定管理の受託事業者として施設（庭園、建物）の適正な維持管理に努めるとともに、旧齋藤家別邸の設置目的に基づき、企画展事業、イベント、セミナーなどを積極的に開催し、観覧者及びリピーターの増加に努めました。

令和5年度の下半期からコロナ禍による社会・経済への影響は国内外共に小さくなったと思われ、新潟市においてもクルーズ船をはじめとしたインバウンドや国内旅行へも活況が見え始めましたことから、当館への観覧者の増加に繋がりました。

なお、これまでの当館観覧者のピークは、コロナ禍前の平成30年に37,340人を記録していましたが、令和5年度はその人数を超える37,398人の観覧者の皆さまをお迎えすることができました。

（旧齋藤家別邸の設置目的）

近代の新潟を代表する豪商の別荘である旧齋藤家別邸を、みなとまちで育まれたもてなしの文化を体感できる場として活用し、かつて柳都と呼ばれた新潟の繁栄ぶりを市内外に発信することにより、市民文化の向上、観光交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的とする。

1. 施設の利用状況

(1) 利用人数

- ・ 観覧者数： 37,398人（有料：34,283人、無料：3,115人）
- ・ 交流スペース入館者数： 12,338人（まち歩き参加者など）
- ・ 来館者数： 49,736人（観覧者数＋交流スペース入館者数）

年間目標来館者数：40,000人＝令和5年度達成率 124.3%

(2) 来館者数の推移

（単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
観覧者数	32,784	18,457	16,429	29,732	37,398
交流スペース	15,003	10,866	9,740	11,387	12,338
来館者数	47,787	29,323	26,169	41,119	49,736

(3) 開館日数及び貸室利用件数

- ・ 開館日数：296日（令和4年度299日）対前年比99.0%
- ・ 利用件数：28件（営利12件、非営利16件）対前年比103.7%

2. 施設の管理状況

施設の日常点検等を徹底することにより、観覧中の事故の発生や苦情をお受けすること無く運営することができました。

(1) 庭園の維持管理

庭園内の清掃、除草、樹木の選定、薬剤散布等については、計画した工程表に基づき実施しました。

なお、新潟市の庭園保存整備計画に基づいて実施した工事は次のとおりでした。

- ・ 四阿屋根外観修復工事 7月～11月
- ・ 西側境界塀改修工事 12月～3月
- ・ 東側境界塀撤去工事 12月～1月

また、ヒイラギモクセイが1本枯死したため伐採しました。

(2) 建物の維持管理

建物の保守点検等（消防用設備等点検、空調設備点検、衛生害虫駆除、定期清掃、雨樋清掃）については、計画した工程表に基づき実施しました。

なお、建物等の修繕は次のとおりでした。

- ・ 擁壁補強工事 7月～3月
- ・ 茶室（松鼓庵）屋根修復 3月
- ・ 座敷、大広間の襖補修 2月～3月
- ・ 正門の格子引き戸レール、案内表示板の修復 3月

3. 収支決算状況

指定管理料の37,229,198円に対し管理経費が37,658,569円となり、収支は429,371円のマイナスでしたが、自主事業等の収支1,977,596円により、全体の収支を1,548,225円のプラスにすることができました。

- ・ 収入の部：指定管理料 37,229,198円、自主事業収入 4,338,020円
預金利息 61円の収入合計額 (A) 41,567,279円

⑤ 文化の日「無料開館日」

11月3日の「文化の日」は、無料開館日として観覧者の皆様をお迎えしました。 観覧者 1,253人

⑥ 庭園ライトアップ

紅葉シーズン、庭園をライトアップして観覧者の皆さまをお迎えしました。 11/10～11/12、11/17～11/19 観覧者 553人

⑦ 新春神楽めぐり（共催事業）

獅子神楽による奉納舞を砂丘館と一緒に披露しました。

1/7 応募観覧者 22人

(3) セミナー（申込参加）

- ・ 旧齋藤家別邸の魅力とみどころ

(4/23、5/17、6/11、7/6、9/20、10/31) 参加者 31人

- ・ 日本庭園・数寄屋造りのみかた

(4/23、4/26、5/17、6/11、6/15、7/6、7/9
9/20、10/3、10/31、11/1) 参加者 62人

- ・ 和のしつらい講座（4/30、6/25、8/27、12/16、2/25）参加者 34人

- ・ 文学講座「庭と季節と文学」

(5/27、8/20、11/26、2/18) 参加者 21人

- ・ 水引講座（6/24、12/23、2/24）参加者 28人

- ・ 夏休み自由研究講座（7/22、8/6）参加者 21人

「型染め手ぬぐいづくり、水引づくり」

- ・ はじめての掛け軸講座（8/17）参加者 8人

- ・ 初心者のためのふるまち新潟をどり鑑賞講座（9/3）参加者 13人

- ・ 和菓子作り教室（3/31）参加者 20人

5. 館内ボランティアの活動

開館当初より運営の協力パートナーであるボランティアの皆さんから施設のガイドと庭園清掃を行っていただきました。

- ・ 施設ガイド回数： 419回＝ 37人（登録者数 59人）

- ・ 庭園清掃回数： 42回＝ 5人（登録者数 6人）

6. 適正な維持管理運営への取り組み

施設の維持管理運営に係る課題や問題については、市担当課及び本社担当責任者と協議・確認しながら取り組むと共に、当館の運営アドバイザーからのご意見や観覧者アンケートによるご意見も業務の参考としました。

(1) 館内ミーティングの実施

当館管理運営グループ会社の担当責任者と当館全職員により、運営上の課題、問題、催物の予定などの情報を共有するため、毎月1回（第2水曜日）ミーティングを開催しました。

(2) アドバイザー会議の開催

施設の継続的な維持管理を行うため、庭園管理、文化事業や観光部門のそれぞれ専門的見地をお持ちの方による会議を開催し、運営等に関するアドバイスを頂戴しました。出席者：委員5名、市関係者4名 6/28

【アドバイス内容】

- ・ 令和4年度は開館10周年記念行事等で観覧者数がコロナ禍以降最も多くなっている。引き続き観覧者増に取り組む努力をすること。
- ・ ユニークベニューとしての活用も検討すること。
- ・ 庭園の芝生の剥げや館内の地袋の襖の破れなど、観賞者目線で目につくため修繕すること。

(3) 観覧者アンケートの活用

ご意見については、市担当課への月次報告と館内ミーティングに報告しました。

① 全体評価（回答 207件）

満足 173件、やや満足 22件、やや不満 2件、不満 4件

【不満の主な内容】

- ・ 池の水が汚かった（6月と7月に2件）
- ・ 観覧時間中の展示会の準備は止めてもらいたい。
- ・ 庭作業のカラーコーンは目立つので、色等を工夫してほしい。
- ・ スマホの充電を職員から注意された。

② 主な質問項目

「ガイド及び職員の対応について」「設備・施設の衛生面について」
「施設、園路の安全面について」「喫茶、物販について」

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底

市担当課策定のガイドラインに基づき、観覧者の皆さんには入館時にマスクの着用を推奨（館内に貼り紙でお知らせ）する対応をしました。

7. 観覧者からの苦情、忘れ物、盗難について

観覧者からの苦情等については、館長に報告のうえ指示を受けて対応すると共に、市担当課及び本社に遅滞なく報告しました。

- | | |
|-----------------------|-----|
| ① 観覧者からの直接の苦情 | 0 件 |
| ② 観覧者の忘れ物（警察へ届け出た物：) | 0 件 |
| ③ 館内での盗難（警察への通報：) | 0 件 |

8. 災害発生時の対応と防災訓練

開館中及び時間外に発生した災害については、策定した「災害時の職員対応行動マニュアル」及び「災害時の閉館判断マニュアル」に基づいて対応しました。

① 能登半島地震

令和6年1月1日に発生した能登半島地震時には、館長から全職員に時間外の対応を指示し、市担当課に連絡すると共に、翌日、職員2名で施設の点検を行い、市担当課に損傷状況を報告しました。

② 防災訓練

災害発生時の職員対応能力の向上のため、全職員参加による防災訓練を本社職員立ち合いの下で年2回実施しました。訓練実施ごとに反省点を洗い出したうえで、次回の訓練に反映させるなど習熟度の向上に努めました。

以上

【指定管理受託事業者】

旧齋藤家別邸運営グループ

代表企業：株式会社新潟ビルサービス「管理運営」

構成企業：グリーン産業株式会社「庭園管理」